

令和 7 年 度
(2 0 2 5 年度)

発 言 要 旨

1 当初予算の規模

令和7年度の高崎市の一般会計予算は、

1,647億円で、前年度比2.1%の減となります。

また、一般会計、特別会計、企業会計を合算した令和7年度予算の総額は、2,696億188万円で、前年度比0.3%の減でございます。

2 予算編成の基本方針

令和7年度予算編成の基本方針といたしまして、市内経済の成長と財政健全化を両立させる取り組みを推進するため、引き続き「徹底した事業費の削減」、「重点事業の積極的な推進」、「人件費の圧縮」の3つを柱に掲げ、限られた財源をいかに効率よく、いかに効果のある事業に配分していくかといった視点をこれまで以上に重視し、選択と集中による「新しい高崎」の理念と基本政策の実現に向けた具体的な施策を展開していくことといたしました。

3 一般会計予算の概要

令和7年度の予算編成では、人件費や物価の高騰に直面する中、子育て世帯の経済的負担軽減のための学校給食費一部無償化の開始や、児童相談所の開所に向けた人員増などが予定されていることを踏まえつつ、事務的経費等の削減を行うとともに、効率的な行政運営を図るため、行政課題への対応や重点施策の進捗状況に応じた各課定員・職員配置の見直しを行いました。また、財源の確保を図るため、既存事業の抜本的な見直しを行うとともに、本市が都市として、さらに成長・発展していくための施策から重点的に財源を配分いたしました。

はじめに、歳入の概要でございます。

市税は、全体で667億3,975万円、前年度と比べて5.9%の増といたしました。市民税個人は、所得や労働人口の実績、令和6年度の定額減税による減収額の復元等を反映させ、前年度比12.2%増の239億7,720万円、市民税法人は、景気の緩やかな回復を見込むとともに国の地方財政計画を踏まえ、前年度比5.6%増の62億8,978万円といたしました。

固定資産税は、大規模建物の建設及び企業の設備投資が見込めることから、前年度比2.8%増の270億2,236万円といたしました。

市たばこ税は、実績等を考慮し、前年度比2.3%減の25億3,692万円といたしました。

地方消費税交付金は、消費の伸びや実績等を勘案し、前年度比3.1%増の100

億円といたしました。

地方特例交付金につきましては、定額減税による市民税個人の減収補填が縮小することから、前年度比78.7%減の4億1,000万円といたしました。

地方交付税は、国の地方財政計画や交付実績を考慮し、普通交付税は前年度比3.2%増の130億円、特別交付税は交付実績等を考慮し、前年同額の19億円といたしました。

繰入金は、財政調整基金から28億5,000万円、減債基金から16億7,000万円を繰入れるほか、ふるさと応援基金からの10億5,000万円などを事業に活用することといたしました。

市債は、建設等事業債について、児童相談所、高浜クリーンセンター及び労使会館等の建設工事の終了により大幅に減少し、また、臨時財政対策債について、地方財政計画を踏まえ発行しないこととしたため、市債全体では前年度比68.8%減の33億4,930万円といたしました。

なお、令和7年度末市債現在高の見込みは、前年度と比べて95億1,379万円減の1,371億5,296万円となり、大幅に減少しております。

次に、歳出の主要な事業等を、「新しい高崎」の基本政策に基づき政策分野ごとに分類して説明をいたします。

『教育と人づくり』

小中学校の英語教育では、英語指導助手を引き続き全小中学校へ配置するとともに、「くらぶち英語村」の運営により特色である生きた英語に囲まれた教育環境の充実に取り組んでまいります。

不登校対策として、スクールソーシャルワーカーや市独自のスクールカウンセラーを引き続き配置し、支援の強化を図ってまいります。

また、家族の介護や家事、きょうだいの世話等をする児童生徒の負担を軽減するため、引き続き「ヤングケアラーSOSサービス事業」を実施するほか、保護者の経済的負担軽減のため高校生等への通学支援を拡充してまいります。

学校施設につきましては、体育館や給食室への空調設備の設置校数を大幅に拡充するとともに、体育館や校舎等照明のLED化に取り組み、施設環境の改善を一層推進するほか、楽器購入の拡充の継続や学校図書の充実を図ることにより教育環境を充実させてまいります。

学校給食につきましては、新たに第2子以降の給食費無償化と第1子の1割軽減を開始し、子育て世帯の経済的負担軽減を図るほか、食材価格の高騰に対応するため、給食材料費の高騰分について、引き続き公費で負担してまいります。

他にも、引き続きGIGAスクール構想の推進や、高崎経済大学において修学支援新制度の拡大に伴い、多子世帯の学生等に対し授業料や入学料減免の拡充を支援するなど、幅広く本市の教育分野での取り組みを進めてまいります。

	・くらぶち英語村運営事業	171,779千円	
	(別添、当初予算の概要及び主要事業	10ページ)	
拡大	・医療的ケア児支援	39,929千円	
		(15・34ページ)	
	・英語教育指導事業	486,847千円	(34ページ)
	・スクールソーシャルワーカーの配置	29,231千円	(34ページ)
	・スクールカウンセラーの配置	3,716千円	(34ページ)
	・ヤングケアラーSOSサービス事業	92,301千円	(34ページ)
拡大	・高校生等通学支援の拡充	14,000千円	(34ページ)
	・小中学校の楽器購入	30,000千円	(35ページ)
拡大	・小中学校の学校図書の実施	35,950千円	(35ページ)
新規	・民間プール施設の利用	2,600千円	(35ページ)
	・学校施設の維持補修等	587,710千円	(35ページ)
拡大	うち外壁改修工事	222,300千円	(35ページ)
	うち給水設備等改修工事	46,700千円	(35ページ)
	うち体育館照明LED化工事	21,900千円	(35ページ)
新規	うち高崎経済大学附属高等学校校舎等照明LED化工事	70,180千円	(35ページ)
拡大	・学校体育館への空調設備設置(3校→10校)	490,000千円	(35ページ)
	・GIGAスクール構想の推進	297,296千円	(35ページ)
新規	・給食費の一部無償化(必要な一般財源)	825,490千円	(36ページ)
拡大	・学校等給食材料費の支援(物価高騰対応分)	204,453千円	(37ページ)
拡大	・学校給食室への空調設備設置(4校→8校)	67,850千円	(37ページ)
拡大	・高崎経済大学の運営支援	860,000千円	(37ページ)

『産業の振興』

高崎ブランド・シティプロモーションでは、本市の地域資源を効果的に発信し、知名度、ブランド力の向上を図ってまいります。

労働施策では、市内在住かつ市内中小企業に就職した若者に対して、引き続き電子地域通貨「高崎通貨」により奨励金を交付するとともに、労使会館につきましては、体育館を加えた施設として、開館いたします。

農業の振興では、新商品等の開発や6次産業化などに取り組む活動を引き続き支援するとともに、荒廃農地の整備などの支援を拡充して継続してまいります。また、引き続き新規就農者確保のため、初期費用や生活費等を総合的に支援するほか、森林環境譲与税を活用して、観音山丘陵内に整備されている高崎自然歩道等の再整備を実施してまいります。

国際施策の振興では、ジェトロ群馬貿易情報センターやジャイカ東京高崎分室と

連携し、市内事業者などの海外進出や販路開拓を支援してまいります。

商工施策では、地元企業の支援策として「中小企業経営安定化助成」、「職場環境改善事業」を引き続き実施するとともに、市内事業者の多岐にわたる相談ごとにワンストップで対応できる「まちなか経済情報センター」の運営を継続してまいります。なお、中小企業経営安定化助成につきましては、財政の状況を鑑み、黒字企業の助成率を事業所税相当額の4分の3から4分の1へと一部見直すことといたしました。

また、人材育成や生産性向上を目的とした従業員の資格取得に対して引き続き支援いたします。

多くの方々にご利用いただいております「まちなか商店リニューアル助成」や「飲食店衛生向上リニューアル特別助成」につきましては、「住環境改善助成」とともに引き続き予算を確保し、実施してまいります。

ビジネス誘致施策では、本市の農畜産物のブランド力向上や観光交流人口の拡大による地域経済の活性化のため、高崎スマートIC産業団地A地区及びB地区における集客施設の整備を新たに支援するとともに、両地区を結ぶ連絡橋の整備に着手し、施設利用者の利便性の向上や安全性の確保を図ってまいります。

	・高崎ブランド・シティプロモーション事業	6,000千円（10ページ）
	・移住支援金	100,000千円（10ページ）
	・中小企業就職奨励金	30,000千円（22ページ）
	・一流技能者顕彰事業	2,000千円（22ページ）
	・労使会館建設事業	87,450千円（22ページ）
	・農業の振興（地産多消の推進）	
	農業者新規創造活動支援	120,000千円（23ページ）
拡大	農地再生推進事業	100,000千円（23ページ）
	かがやけ新規就農者応援給付金	15,000千円（23ページ）
	・クビアカツヤカミキリまん延防止対策事業	10,000千円（23ページ）
拡大	・有害鳥獣対策事業	35,508千円（23ページ）
	・観音山・自然歩道整備事業	60,000千円（24ページ）
	・国際施策の振興（海外進出・販路開拓・国際貢献）	
		78,329千円（25ページ）
	・地元企業支援策	
	中小企業経営安定化助成	470,000千円（25ページ）
	職場環境改善事業	100,000千円（25ページ）
	まちなか経済情報センター事業	11,000千円（25ページ）
	中小企業者資格取得支援事業	13,000千円（25ページ）
	まちなか商店リニューアル助成	280,000千円（25ページ）
	飲食店衛生向上リニューアル特別助成	45,000千円（25ページ）
	住環境改善助成	95,000千円（31ページ）
	・ビジネス誘致施策の推進	
	高崎シティプロモーション事業	30,000千円（26ページ）
	産業立地振興奨励金	377,844千円（26ページ）

新規	ビジネス立地奨励金	536,231千円（26ページ）
拡大	・スマートIC周辺整備	101,675千円（30ページ）
	うちAB地区連絡橋詳細設計委託	81,000千円（30ページ）

『文化と歴史を活かした創造的な高崎』

文化事業では、まちなかの活性化につなげるため、「TAKASAKI CITY ROCK FES.」や「全国アマチュアミュージシャンフェスティバル」の開催などを支援するほか、市民より寄贈を受けた庭園付き住戸を文化施設として活用し、華道・茶道・和楽器などの伝統文化の振興を推進してまいります。

スポーツの振興では、市民ゴルフ場跡地を様々なスポーツに親しむことのできる施設に整備するとともに、高崎アリーナなどで開催予定の各種スポーツイベント等を支援し、市内スポーツのさらなる振興を図ってまいります。また、令和11年度に群馬県で開催予定の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の準備に着手してまいります。

歴史を活かしたまちづくりでは、「世界の記憶」上野三碑の保存活用に努め、地元のボランティア団体と連携した活動に引き続き取り組むとともに、榛名神社の社殿など、国の重要文化財建造物の修復を継続して支援してまいります。

史跡等の保存整備では、「上野国多胡郡正倉跡」の公有地化や「日高遺跡」、「箕輪城跡」等の整備や「保渡田古墳群」の再整備を進めてまいります。このほか重要遺跡調査として「北谷遺跡」や「多胡碑周辺遺跡」等の発掘調査を継続してまいります。

	・文化事業の振興	340,916千円（11ページ）
	うちTAKASAKI CITY ROCK FES. の開催	50,000千円（11ページ）
	うち全国アマチュアミュージシャンフェスティバルの開催	30,000千円（11ページ）
新規	・伝統文化の館運営事業	7,967千円（11ページ）
	・スポーツの振興	
	スポーツイベント等開催支援	96,128千円（12ページ）
	高崎市民スポーツパーク（仮称）整備	47,000千円（31ページ）
新規	国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進事業	3,387千円（12ページ）
拡大	・体育施設照明LED化工事	55,600千円（12ページ）
	・歴史を活かしたまちづくり	
	「世界の記憶」上野三碑の保存活用	37,577千円（35ページ）
	榛名神社保存修理支援	27,300千円（35ページ）
拡大	史跡等の保存整備	168,682千円（36ページ）

『やさしい眼差しに満ちた市政』

子育て支援施策では、妊娠期から就学前児童をもつ保護者の育児等に係る負担軽減を図るための「子育てＳＯＳサービス事業」を引き続き実施するほか、放課後児童クラブにつきましては、児童の増加に伴い必要となる施設の増設や学校長期休業期間の一時預かりを促進するなど子育て環境の充実を図ってまいります。

「待機児童ゼロ」の継続に向けましては、希望する方々が円滑に保育所等を利用できるよう、定員増を目的とする私立保育所等の施設整備に対して支援するとともに、保育・介護人材の確保につきましては、市内の就労情報や保育人材情報を一元的に管理する「保育士情報ステーション」の運営及び保育士や介護人材等の家賃の一部支援に引き続き取り組んでまいります。また、公立保育所の緊急修繕等を行うことで、安心した保育環境の整備を図ってまいります。

年々増加する児童虐待事案への対応につきましては、市独自の児童相談所を開所し、迅速に対応するとともに、総合的な子育て支援につなげてまいります。

障害者福祉の充実では、障害者支援ＳＯＳセンター「ばる〜ん」を引き続き運営し、障害に関するあらゆる悩みごとに対して総合的に対応してまいります。また、障害者の就労の場を確保するため、倉渚地域において障害者が付加価値の高いメロン等を生産する就労支援施設を運営いたします。

また、「おとしよりぐるりんタクシー」を運行し、交通弱者の支援を図るとともに、高齢者世帯の困りごとの一つである、重い物の移動などの力仕事を代行する「高齢者力仕事ＳＯＳサービス事業」を引き続き実施いたします。なお、おとしよりぐるりんタクシーと市内循環バスぐるりんにつきましては、運転手不足等の影響もあり、最終便の繰上げ等を行ったところでございます。

さらに、高齢者やその家族が気軽に相談ができる「高齢者福祉なんでも相談センター」を運営するとともに、「高齢者あんしんセンター」につきましても、きめ細かな相談や訪問を引き続き行ってまいります。

他にも、２４時間３６５日体制で介護者の負担軽減や介護離職の防止を図る「介護ＳＯＳサービス事業」や、ひとり暮らし高齢者等の生活の不安を解消する「あんしん見守りシステム」等の普及も進めてまいります。

救急医療体制の充実では、救急搬送患者のたらい回しゼロの強化に向け、医療機関の受入体制の整備に対し引き続き支援するとともに、市内医療機関での２４時間３６５日の小児救急医療体制を継続して実施するほか、市内の分娩を扱う産科に対して、引き続き医師等の確保に対する支援を行うなど、安心して子供を産み育てられる環境整備を推進してまいります。

また、体調不良等により一時的に買い物のための外出が困難な高齢者世帯に対して、引き続き「高齢者世帯買い物ＳＯＳサービス事業」を実施してまいります。

母子健康支援事業では、「妊婦健康診査補助券」による健康診査費用の助成や「妊婦等のための支援事業」を継続するとともに、「産後ケア事業」により産婦の不安緩和を図るなど、妊産婦の支援を充実してまいります。また、不妊・不育症治療に対し

て助成するとともに出産入院費用や新生児の難病検査費用についても引き続き支援するほか、疾病等の早期発見を図るため、新たに５歳児健康確認・診査を実施いたします。

小児難病対策では、医療費や通院費用の一部を引き続き助成するほか、物価高騰の影響を受けている特定疾病や重症心身障害を有する小児等を養育する家庭に対する支援を継続してまいります。

・子育て支援施策

	子育てＳＯＳサービス事業	３７，５９２千円（１３ページ）
	保育所入所待機解消支援事業	１１４，０００千円（１４ページ）
	保育所等整備事業費補助	４９６，４６５千円（１５ページ）
	一時預かり保育事業	９８，０２９千円（１４ページ）
	保育・介護人材確保事業	３５，０００千円（１３ページ）
	うち保育士情報ステーション運営	１０，０００千円（１３ページ）
	うち保育士等家賃補助	３，０００千円（１３ページ）
	うち介護人材家賃補助	１０，０００千円（１３ページ）
	うち介護人材資格取得支援補助	４，０００千円（１３ページ）
	うち保育士確保手数料・補助	８，０００千円（１３ページ）
	病児・病後児保育事業	１７０，２１５千円（１４ページ）
	うち病児保育受入体制強化事業	７，２００千円（１４ページ）
	うち病児・病後児保育施設予約システムの運用	２，６４０千円（１４ページ）
	「気になる子」保育支援	５８，０３０千円（１４ページ）
	公立保育所緊急修繕・整備	４６，２００千円（１４ページ）
拡大	放課後児童クラブの充実	１，１４２，２２４千円 (１３・１４ページ)
新規	うち塚沢・城東・桜山小学校区のクラブ整備	４３，４４５千円（１３ページ）
新規	うち学校長期休業期間一時預かり促進事業補助	３０，０００千円（１３ページ）
新規	うち高学年児童受入促進事業補助	１０，０００千円（１４ページ）
	児童相談所整備事業	１２１，８８５千円（１５ページ）
新規	児童相談所準備経費	１１９，４４９千円（１５ページ）
・障害者福祉の充実		
	障害者支援ＳＯＳセンター事業	１３，６１８千円（１３ページ）
	障害者農業就労施設運営事業	４６，５５３千円（１３ページ）
・高齢者福祉の充実		
	おとしよりぐるりんタクシーの運行	３００，１５３千円（１６ページ）
	介護ＳＯＳサービス事業	８９，０００千円（１６ページ）
	高齢者力仕事ＳＯＳサービス事業	９５，１３３千円（１６ページ）
	高齢者等あんしん見守りシステムの充実	４２０，４３９千円（１６ページ）

	高齢者あんしんセンター運営事業	608,778千円 (16ページ)
	高齢者福祉なんでも相談センター運営事業	14,115千円 (16ページ)
	・救急医療体制の充実	
	救急患者の受入促進	72,730千円 (17ページ)
	救急患者受入体制整備支援	49,000千円 (17ページ)
	脳卒中患者受入体制強化	40,000千円 (17ページ)
	心疾患患者受入強化	9,000千円 (17ページ)
	・小児救急医療体制の充実	
	夜間小児救急医療体制の確保	7,946千円 (17ページ)
	小児救急医師の確保	14,487千円 (17ページ)
	・産科医等確保支援	90,000千円 (18ページ)
	・高齢者世帯買い物SOSサービス事業	35,764千円 (18ページ)
	・带状疱疹予防接種費用助成	65,600千円 (18ページ)
新規	・新型コロナウイルス感染症予防接種費用助成	699,039千円 (18ページ)
	・母子健康支援事業の充実	
	妊婦初回産科受診料助成	9,600千円 (18ページ)
	妊婦健康診査特別助成	22,700千円 (18ページ)
	不妊・不育症治療費助成	156,380千円 (18・19ページ)
	出産入院費用支援	117,000千円 (19ページ)
	新生児難病検査費助成	16,877千円 (19ページ)
	産婦健康診査	22,560千円 (19ページ)
拡大	産後ケア事業	79,017千円 (19ページ)
新規	5歳児健康確認・診査	2,076千円 (19ページ)
	小児慢性特定疾病医療費等特別助成	6,170千円 (19ページ)
	特定疾病小児等特別支援	28,600千円 (20ページ)
	妊婦等のための支援事業	265,198千円 (20ページ)
	・がん対策事業の推進	
	がん検診事業	447,911千円 (20ページ)
拡大	医療用ウィッグ等購入費補助	6,300千円 (20ページ)

『合併した地域の個性を活かした魅力づくり』

箕郷地域では、多世代の方が気軽に運動できる施設として、みさと芝桜公園の隣接地に地域の防災拠点機能も兼ね備えた多目的運動場の整備を継続してまいります。

榛名地域においては、好評をいただいております「榛名山ヒルクライム in 高崎」など、地域資源を活かしたイベントを引き続き開催するとともに、榛名湖で様々なコンサートが開催できる湖上ステージの護岸側の工事に着手してまいります。

吉井地域においては、周辺地域への集客に向け牛伏山自然公園に四季折々の花木

を植栽するプロジェクトを森林環境譲与税を活用し、拡充して推進いたします。

また、倉渕、榛名、吉井地域への移住を促進するため、住宅取得に係る利子補給について継続して実施いたします。

老朽化した道路など社会資本整備につきましては、修繕や延命化が喫緊の課題ありますが、引き続き6支所の地域において、積極的・弾力的な対応が図れるような予算を計上いたしました。

拡大	・箕郷多目的運動場（仮称）の整備	159,600千円（12ページ）
	・榛名地域スポーツ振興 （榛名山ヒルクライムin高崎など）	39,000千円（11ページ）
拡大	・榛名湖上ステージ整備	99,006千円（26ページ）
拡大	・牛伏山を花で囲むプロジェクト	40,100千円（27ページ）
	・移住促進資金利子補給	80,000千円（10ページ）
	・道路橋りょう維持補修工事	543,000千円（28ページ）
	うち支所地域維持補修工事	210,000千円（28ページ）

『安心・安全な地域社会づくり』

防災対策事業では、吉井方面隊第1分団詰所の建替えや消防団車両の充実を図るとともに、地域の自主防災組織への支援を継続するほか、指定避難所備蓄品の拡充を図ってまいります。また、健全な道路環境を保持し、市民生活の安心安全を確保するため、全地域において穴ぼこ改修特別整備工事を引き続き実施するとともに、大雨時の浸水被害軽減のため雨水排水能力の強化を実施するほか、老朽化した橋りょうの長寿命化や耐震補強工事を拡充して実施してまいります。

交通安全対策では、通学路の交通安全対策として横断歩道等の更新やカラー化を推進するとともに、引き続き道路等の破損箇所の迅速な補修や、カーブミラーなどの安全施設の整備を実施してまいります。また、高崎市内に存在する上信電鉄沿線の第4種踏切道につきまして、速やかに第1種踏切道に改良するための鉄道事業者への支援を行い、沿線住民の安心、安全な生活の確保を図ってまいります。

「GunMaas」推進事業では、スマートフォンを利用して、公共交通のルート検索、予約、決済を一括して行うサービスを開始し、市民の利便性向上を図ってまいります。

住まいの防犯対策を図るため、防犯カメラやセンサーライト、カメラ付きインターホン等を購入、設置した70歳以上の方がいる世帯の方に対し、新たに支援を実施いたします。

外国人住民にやさしい街づくり事業では、外国人相談員と映像通訳システムを活用した「外国人相談支援センター」を新たに設置するとともに、救急告示病院等における多言語映像医療通訳システムの導入を支援するなど、外国人住民の支援体制の強化を図ります。

高浜クリーンセンターの発電電力につきましては、施設内で利用するほか、たか

さき新電力株式会社に売却し、同センターの事業費などに充ててまいります。

最終処分場につきましては、今後埋め立て容量に達する見込みであるエコパーク榛名の次の最終処分場予定地における測量を開始いたします。

また、倉渕、榛名、吉井地域の山間地域等における交通手段のない高齢者等の投票機会の確保を図るため移動期日前投票所^{いどうきじつぜんとうひょうじょ}を新たに開設するとともに、ごみ出しが困難な高齢者世帯等を対象に、戸別訪問によるごみ収集を引き続き実施してまいります。

	・防災対策事業の推進	
拡大	吉井方面隊第1分団詰所の整備	90,000千円(33ページ)
	消防団車両の充実	40,000千円(33ページ)
	指定避難所備蓄品の充実	7,896千円(33ページ)
	自主防災組織への支援	21,000千円(33ページ)
	・道路穴ぼこ改修特別整備工事	200,000千円(28ページ)
	・雨水対策事業	182,000千円(28ページ)
新規	うち宿大類地区水路改築工事	150,000千円(28ページ)
拡大	・道路施設メンテナンス事業	188,480千円(28ページ)
	・交通安全対策	
	交通安全施設整備工事	108,000千円(28ページ)
	通学路安全対策工事	22,000千円(28ページ)
新規	踏切保安設備整備事業補助	60,000千円(11ページ)
新規	・GunMa a S推進事業	75,000千円(28ページ)
新規	・住まいの防犯対策の推進	10,000千円(11ページ)
新規	・外国人住民にやさしい街づくり事業	13,575千円(10ページ)
	・猫の不妊・去勢手術費等助成事業	11,300千円(20ページ)
新規	・移動期日前投票所の開設	5,586千円(12ページ)
	・高齢者等ごみ出し支援事業	148,050千円(20ページ)
拡大	・高浜クリーンセンター発電電力の売却(歳入の増加)	(21ページ)
新規	・次期最終処分場整備事業	42,897千円(21ページ)

『大勢の人が歩き、賑わう街』

中心市街地の活性化と観光施策の充実では、「お店ぐるりんタクシー」を継続して運行し、さらなる回遊性の向上を図るとともに、毎回多くの来場者で賑わう「高崎まつり」や「高崎だるま市」の開催など、引き続きまちなかの活性化を図ってまいります。

また、高崎オーパ内の「高崎じまん」などでの高崎産農産物や食、物産の販売を引き続き支援するとともに、「高崎の食」をアピールするための各種施策を継続して実施するなど「高崎ブランド」を全国に発信してまいります。

また、「豊岡だるま駅」の設置に向け、駅施設の工事に着手するほか、引き続き新

駅へのアクセスおよび地域住民の利便性を向上させる道路の整備を進めてまいります。

高崎駅周辺では、高崎駅東口栄町地区の市街地再開発事業を引き続き支援するとともに、子ども図書館等を含むパブリックゾーンの設計を進めるほか、宮元町第二地区や連雀町地区における優良建築物等整備事業についても必要な支援を継続してまいります。

また、街中にある小さな公園を計画的に美化することにより、地域住民の憩いの場となるよう「まちなか小さな公園美化大作戦5か年計画」を引き続き実施いたします。さらに、烏川かわまちづくり整備事業では、水辺空間の魅力向上や高崎産フルーツなどの農産物の更なるブランド化を図るため、引き続きレストハウス等の整備を進めてまいります。

空き家対策では、老朽化した空き家の解体費用のほか、高齢者等が気軽に集まれるサロンや子育て中の方たちが情報交換できるサロンなどとして活用する場合の改修費への助成等を引き続き実施いたします。

・ 中心市街地の活性化と観光施策の拡充

高崎じまん等の支援 140,240千円 (25ページ)

お店ぐるりんタクシーの運行 39,749千円 (26ページ)

高崎の食発信事業 40,000千円 (26ページ)

高崎だるま市開催補助 14,000千円 (26ページ)

高崎まつり補助 50,000千円 (26ページ)

拡大 ・ 豊岡だるま駅設置事業 857,417千円 (29ページ)

・ 豊岡経大大橋（仮称）整備事業 16,413千円 (29ページ)

・ 市街地再開発事業

拡大 高崎駅東口栄町地区 814,798千円 (29ページ)

宮元町第二地区 330,000千円 (30ページ)

拡大 連雀町地区 275,000千円 (30ページ)

・ 高崎芸術劇場・高崎アリーナ等企画誘致事業

157,560千円 (10ページ)

・ まちなか小さな公園美化大作戦5か年計画 234,145千円 (30ページ)

・ 烏川かわまちづくり整備事業 74,035千円 (31ページ)

うちレストハウス建設工事 15,000千円 (31ページ)

・ 空き家緊急総合対策助成 95,000千円 (32ページ)